

木津川市公共下水道事業経営戦略（案）に係るパブリックコメント実施結果（提出意見及び市の考え方）

1. 公表期間：令和6年8月1日（木）から8月30日（金）
2. 計画（案）に対する意見提出者数：1人（持参1人、電子メール0人、専用フォーム0人）
3. 提出意見数：2件
4. 提出された意見及び市の考え方

番号	種別	該当箇所	ご意見	市の考え方	計画への反映
1	意見	P1 第1章 経営戦略策定の概要	下水道は、生活に欠かす事の出来ないライフラインである。健全な事業運営に期待する。維持管理費用は地域住民も家計を圧迫しない程度に微力ながらも協力していく姿勢も必要かなと思う。	事業運営に必要な下水道使用料については、令和5年1月に改定し、2月分から適用したところ。本経営戦略のP20にあるとおり、下水道経営の健全化のため、適正な使用料収入を確保し、施設の更新等の費用の平準化を図るなど、計画的に整備・更新を行い、安定した財政運営と事業の効率化に努めていきます。	—
2	意見	P38 動力に関する事項	動力に関する事項で再生可能エネルギー（太陽光発電等）の利活用の検討と再生可能エネルギーと名前は大変素晴らしいですが、貴重な山を削り、森林を伐採し、景観の悪いパネルを並べ、ひとたび火事になれば手もつけられない。又、有害な物質も入っているのではないのでしょうか。自然を破壊してまで再生可能エネルギーに依存するのは反対です。	公共下水道事業で検討している再生可能エネルギー（太陽光発電等）は、公共下水道施設内での導入を想定しており、森林の伐採は想定していません。	—